

えんしんぶんり



Contents

- 特定健康診査等申込書兼入力票の変更点(令和6年度より)について / ①
- 新型コロナウイルスの検査状況 VOL.2 / ②・③
- PLANET NEXTのご案内 / ③
- 細菌検査統計報告、ちょっとひと言 / ④

2024年5月(予定)より、福岡県医師会による 集合契約等用申込書が変更になります

変更箇所は以下のとおりです。

依頼書IDを244から245に変更

依頼書ID245より背景色を青に変更

健診日から1週間以内に
初回面接を実施する場合にチェック

喫煙・飲酒に関する質問内容を詳細にし、回答枠も増加。
また、15-①お酒を飲む頻度が「やめた」「飲まない」を選択
した場合は、15-②1日当たりの飲酒量の回答は不要です。

特定保健指導の受診歴を
確認する質問に変更

担当医カナ氏名が10文字を超える場合は
枠を気にせずご記入ください(20文字まで
入力可能になりました)。

※注意:ID245の申込書を配布した以降はID244以下の申込書は使用できません。

詳細はINFORMATION等にて別途ご案内します

新型コロナウイルスの検査状況

VOL.2

《検査体制構築の背景》

2020年(令和2年)4月7日～5月25日の第1派時緊急事態宣言以降、いくつもの流行期による危機にさらされ、検査体制の構築および増強を行ってきました。

特に、2022年1月の第6波時に、感染者数増加に合わせ検査数の爆発的な増加が発生しました。また、第7波時には第6波を上回る検査数の増加が発生しました。



《検査体制の構築》

コロナ関連検査受託開始、検査体制強化に伴い機器導入、人員体制の構築を行いました。

■ 年	■ 月日	■ 対応内容
2020年	8月4日	<input type="checkbox"/> PCR検査導入 ・PCR受託開始 ・機器:cobas z480 1台設置 ・検査キャパシティ:88件/日
	9月	<input type="checkbox"/> 検査効率化のための機器増設 ・唾液検体受託のため高速冷却遠心機増設
	10月	<input type="checkbox"/> 唾液受託開始
	10月20日	<input type="checkbox"/> 妊婦対象のPCR検査開始
	10月26日	<input type="checkbox"/> キャパシティ増強のための測定方法変更 ・チューブ法からプレート法に変更 ・検査キャパシティ:480件/日 ・人員体制:3名
	11月16日	<input type="checkbox"/> キャパシティ増強、抗原定量検査導入 ・抗原定量受託開始 ・機器:ルミナルスG1200 ・検査キャパシティ:PCR 480件/日、抗原定量 960件/日

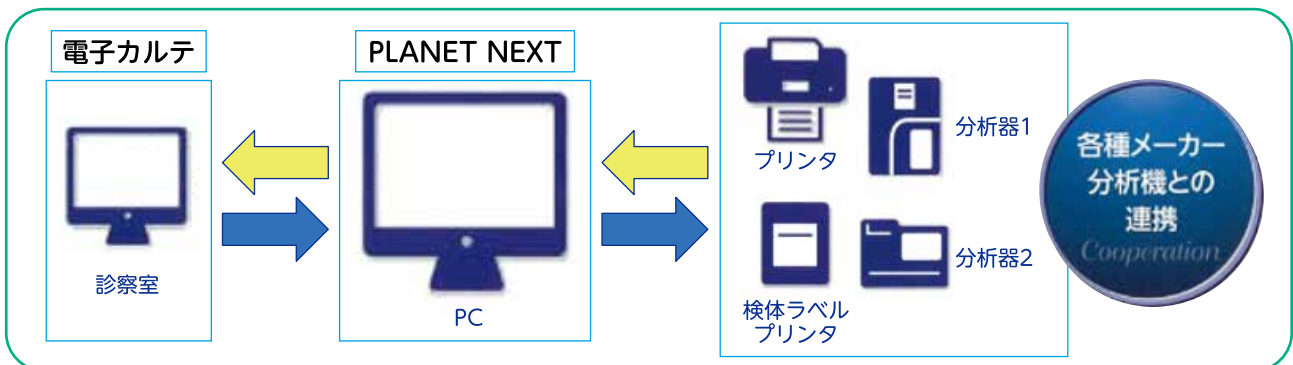
2021年	1月	<input type="checkbox"/> 検査安定化のための人員増強 ・人員体制:5~6名
	4月	<input type="checkbox"/> キャパシティ増強のための機器増設 ・クリーンベンチ増設 ・cobas z480 1台増設(計2台) ・検査キャパシティ:PCR 700件/日、抗原定量 960件/日 ・人員体制:6~7名
	8月	<input type="checkbox"/> 品質向上活動 ・SRL社の品質保証部による監査実施
	9月	<input type="checkbox"/> 品質向上活動 ・陽性時の再検査運用の見直し

2022年	1月19日	<input type="checkbox"/> 検査結果報告遅延 ・第6波に入り報告遅延発生 ・最長で報告まで7日間を要する
	1月24日	<input type="checkbox"/> 外注検査対応の追加 ・PCR検査(鼻咽頭ぬぐい液・唾液)をSRL八王子ラボへ外注 ・報告期間2-4日を要する
	2月21日	<input type="checkbox"/> 外注検査の一部解除 ・PCR検査(鼻咽頭ぬぐい液)の外注検査を中止、報告正常化
	3月1日	<input type="checkbox"/> 検査効率化のための機器増設 ・安全キャビネット1台増設(計3台)
	3月4日	<input type="checkbox"/> 外注検査の全面解除 ・PCR検査(唾液)の外注検査を中止、報告正常化 ・全検査の報告が通常に戻る
	3月22日	<input type="checkbox"/> キャパシティ増強のためのシステム化 ・機器・システムのオンライン連携開始 ・検査キャパシティ:PCR 1,080件/日、抗原定量 960件/日
	7月15日	<input type="checkbox"/> Web報告サービスの導入 ・SRL社の報告システム「NEO POLALIS」の稼働 ・開始時施設数:175施設(最終222施設)のご利用 ・報告時間が1-2時間の短縮化
	7月25日	<input type="checkbox"/> キャパシティ増強のための機器増設 ・cobas 5800 2台増設 ・検査キャパシティ:PCR 1,760件/日、抗原定量 960件/日 ・人員体制:6~7名

コロナ検査の構築においては、各検査法の緊急導入など、地域医療貢献ができた部分がありました。コロナ検査が減少した現状では、今回の経験を活かし新たな検査やシステムなどの導入、構築などに取り組み、更なる地域医療に貢献してまいります。

PLANET NEXTにて院内検査業務を効率化致します

各種分析機と連携・データ管理が可能



診療所にフィットした環境を実現

- ・院内測定ME機器(CBC・尿・HbA1c等)と電子カルテを接続する機器です。
- ・院内検査結果の手入力を廃止して業務を効率化致します。
- ・院内検査項目の検体ラベルを発行致します。(バーコードラベル)

- * 初期費用・月額使用料が掛かります。
- * 接続可能な機器には制限があります。
- * ご要望は、担当営業員にお伝えください。

細菌検査統計報告

(A群溶連菌検出状況③)

当検査センターで受託した細菌検査における細菌検出状況を一部取り上げてご報告いたします。その他の検査材料の細菌検出状況、薬剤感受性情報、薬剤耐性菌検出状況、腸管病原菌検出状況は、当検査センターホームページに掲載しています。

<https://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html>

A群溶連菌 (A群溶血性レンサ球菌 | *Streptococcus pyogenes*) は上気道炎や化膿性皮膚感染症などの原因菌となるグラム陽性連鎖球菌です。2022年4月～2024年3月に当センターから検出されたA群溶連菌の検体別薬剤感受性情報を下記に示します。

薬剤名	呼吸器			泌尿生殖器			膿		
	S	I	R	S	I	R	S	I	R
PCG	100	0	0	100	0	0	100	0	0
ABPC	100	0	0	100	0	0	100	0	0
C/A	100	0	0	100	0	0	100	0	0
CEZ	100	0	0	100	0	0	100	0	0
CTX	100	0	0	100	0	0	100	0	0
CTRX	100	0	0	100	0	0	100	0	0
CFDN	100	0	0	100	0	0	100	0	0
CFPM	100	0	0	100	0	0	100	0	0
EM	89.2	1.4	9.5	70.4	0	29.6	93.5	2.0	4.5
CAM	92.3	0.9	6.8	77.8	5.6	16.7	92.6	1.2	6.1
AZM	87.8	1.4	10.8	66.7	3.7	29.6	94.5	0	5.5
MINO	95.4	3.8	0.8	80.6	8.3	11.1	92.2	6.1	1.6
CLDM	91.9	0	8.1	81.5	0	18.5	96.0	0	4.0
ST	100	0	0	100	0	0	100	0	0
MEPM	100	0	0	100	0	0	100	0	0
MFLX	97.3	0	2.7	100	0	0	97.5	0	2.5
TFLX	88.9	9.2	1.9	100	0	0	90.5	5.5	4.0
LVFX	97.1	0.4	2.5	97.2	2.8	0	95.0	2.5	2.5
TBPM	100	0	0	100	0	0	100	0	0

泌尿生殖器でのマクロライド系薬剤の感受性率が7割程度となっています。必要に応じて薬剤感受性試験をお勧めいたします。



出勤時に鍵を忘れ夜中に閉め出されたことがきっかけで、自宅玄関用の鍵をスマートロックにした。玄関ドア内側のサムターン(回転式のつまみ)に取り付けて、スマホ操作で解錠・施錠をする仕組みだ。これまで興味は無かったが、ネットで検索すると多くのメーカーから販売されていた。今回、値段やレビューを参考に、ある台湾メーカーの商品を選択した。スマホを持たない私は、玄関ドアの外側に指紋や二モカなどのICカードで解錠する機器も同時購入した。使ってみるとかなり便利で、鍵の閉め忘れが無くなり手ぶらで外出もできるようになった。家族からは独断で購入した機器では珍しく好評で、ママ友からも「旦那さん、すごーい」と褒められているようだ。良い流れだったので「よし次はDIYのためホームセンターで電動工具を揃えよう」と宣言すると家族全員から「それは必要ない」と言われてしまった。

検査業務課 吉田 享史

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号

TEL 092-852-1506 FAX 092-852-1511

<https://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html>

E-mail : fma@city.fukuoka.med.or.jp

編集委員 田川 恭平 東田 和子 杉本 清美 田中 進一 高下 誠司 井手 明宏